

令和3年度 長門川水道企業団水道事業会計予算

問合せ 長門川水道企業団 電話33-7718

収益的収支（水をお届けするための予算）

収入面ではテレワーク等による在宅時間が増えたことによる一般家庭の使用料の増加を見込み、給水収益で0.8%増、収入全体では0.3%の増加を見込んでいます。

支出面では、老朽化した設備の更新を行ったことにより減価償却費が3.0%増加、設備の処分による資産減耗費が見込まれ、支出全体で0.3%の増加を見込んでいます。

(単位：千円)

内 訳		令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(C)	増減比(C/B)	
総収益	給水収益	517,198	513,026	4,172	0.8%	
	補助金等	241	2,134	-1,893	-88.7%	
	長期前受金戻入	42,759	43,747	-988	-2.3%	
	その他	8,172	7,681	491	6.4%	
	計	568,370	566,588	1,782	0.3%	
総費用	維持管理費	人件費	37,612	36,678	934	2.5%
		事務費	1,542	1,659	-117	-7.1%
		修繕費	20,209	20,191	18	0.1%
		受水費	44,125	44,125	0	0.0%
		その他	200,349	201,088	-739	-0.4%
		小計	303,837	303,741	96	0.0%
	減価償却費	138,275	134,239	4,036	3.0%	
	資産減耗費	315	1	314	31400.0%	
	支払利息	11,206	13,828	-2,622	-19.0%	
	その他	10,987	11,225	-238	-2.1%	
	計	464,620	463,034	1,586	0.3%	
収支差引	103,750	103,554	196	0.2%		

資本的収支（水道施設をつくるための予算）

収入では、新規加入申込者13件を予定しております。また、支出では、前年度に引き続き安食台の配水管布設工事、施設では前新田浄水場のオゾン設備シーケンスコントローラ更新工事、発電機燃料タンクの増設工事等を予定しています。施設の老朽化に伴い更新に係る費用が増加傾向にあり、建設改良費が、前年度と比べ8.9%増となり、収支では290,632千円の不足が見込まれます。不足分につきましては内部留保資金等により補填します。

(単位：千円)

内 訳		令和3年度(A)	令和2年度(B)	増減(C)	増減比(C/B)
資本的収入	企業債	1	1	0	0.0%
	出資金	1	1	0	0.0%
	その他	3,321	4,980	-1,659	-33.3%
	計	3,323	4,982	-1,659	-33.3%
資本的支出	建設改良費	196,403	172,820	23,583	13.6%
	企業債償還金	97,552	94,930	2,622	2.8%
	長期借入金償還金	0	2,300	-2,300	-100.0%
	計	293,955	270,050	23,905	8.9%
収支差引	-290,632	-265,068	-25,564	9.6%	